

さぬき
漆芸

三技法展

人間国宝を中心に、香川の三技法「蒔醬」「存清」「彫漆」で作上げられた作品を展示します。すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

会期 令和6年2月2日[金]~4月14日[日]

時間 9:00-17:00

会場 香川県文化会館1階 香川漆芸ホール 香川県高松市番町一丁目10-39

観覧無料



太田儔
籃胎蒔醬箱「風薫る頃」

きんま

蒔醬



器物の上に塗り重ねた漆に蒔醬剣で文様を彫り込み、その文様に色漆を埋め、表面を平らに研いで余分な色漆を除き、文様を表現する技法

ぞんせい

存清



漆を塗り重ねた器物に色漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立たせる技法



太田加津子
存清色紙箱

ちょうしつ

彫漆



器物に各種の色漆を数十回から数百回塗り重ね色漆の層（100回で厚さ約3mm）を作り、その層を掘り下げることによって文様を浮き彫りにする技法



音丸耕堂
堆漆柿香合

香川漆芸の伝統と技術を未来に伝える

香川県漆芸研究所

高松市番町一丁目10-39 ☎087-831-1814

さぬき漆芸 三技法展〈展示品一覧表〉

会期: 令和6年2月2日(金)～令和6年4月14日(日)

作者名		作品名		制作年
磯井 如真	いそい じょしん	蒟醬喰籠靈鳥瑞花文	きんまじきろうれいちようずいかもん	昭和34年 (1959年)
太田 儔	おおた ひとし	籃胎蒟醬箱「風薫る頃」	らんたいきんまはこ「かぜかおるころ」	平成21年 (2009年)
磯井 正美	いそい まさみ	蒟醬気球の旅合子	きんまききゆうのたびごうし	平成24年 (2012年)
太田 加津子	おおた かつこ	存清色紙箱	ぞんせいしきしばこ	昭和30年代
香川 宗石	かがわ そうせき	存清瑞鳥之図食籠	ぞんせいずいちようのずじきろう	昭和30年 (1955年)
香川 宗石	かがわ そうせき	花蝶紋存清手箱	かちょうもんぞんせいてばこ	昭和44年 (1969年)
音丸 耕堂	おとまる こうどう	堆漆柿香合	ついしつかきこうごう	昭和46年 (1971年)
音丸 耕堂	おとまる こうどう	彫漆延齡草菓子器	ちょうしつえんれいそうかしき	平成7年頃 (1995年)
三技法制作工程		制作者		制作年度
蒟醬工程見本		山下 義人	やました よしと	平成25年 (2013年)
存 清 工程見本	鎗金細鉤描漆法	山下 哲二	やました てつじ	平成25年 (2013年)
	鎗金細鉤填漆法			令和3年 (2021年)
彫漆工程見本		北岡 省三	きたおか しょうぞう	平成26年 (2014年)

*すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

同時開催 人間国宝作品 特別展示

- 磯井 如真 『蒟醬香盆 双瑞鳥之図』 昭和33(1958)年制作
- 太田 儔 『籃胎蒟醬八角食籠草花文』 昭和55(1980)年制作

760-0017

10 39

TEL : 087 -831-1814 FAX : 087-831-1807

E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>

※当館に駐車場はありませんので、近くの公共・民間駐車場をご利用ください。